

令和3年度社会教育施設アクションプラン(重点施策別評価)

外部評価

◎地域情報拠点としての図書館の充実を図る

◎市民と共に歩み、市民と共に作る図書館運営をすすめ、市民要望に的確に応えて市民満足度の向上を図る

1 社会教育環境の整備												
重点施策	実施事業 (評価対象事業)		評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
								事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
1-1 図書館資料の充実	1	蔵書資料点数の充実	資料蔵書数	582,693 点	585,000 点	581,043 点	99.32%	5	概ね順調に充実は図れた。	継続して実施する。		利用者のニーズや社会的状況を考慮しきめの細かいサービスの提供に努めて下さい。
	2	貸出点数の増加	貸出点数	480,765 点	860,000 点	689,720 点	80.20%	4	前年度よりは増加したが、目標には届かなかった。	蔵書の充実をはじめ魅力的な図書館づくりに取り組む。		達成率は低いが、コロナ禍でも貸出点数が前年度より増加しているので評価してもよいのではないかと。 年間の貸出数目標数値は他の同規模図書館比較しても満足できる設定としていく。
	3	子どもの読書推進のための児童書や、調べ学習に使える児童向け図書を購入	年間購入数	2,539 点	2,635 点	2,592 点	98.37%	4	概ね順調に購入による受入れができた。	継続して実施する。		子どもが本を親しめる読書環境等整え、読書文化を育てて下さい。
	4	郷土資料・行政資料の充実を図る	年間収集数	469 点	500 点	363 点	72.60%	4	目標を下回った。郷土・行政資料の多くを占める寄贈資料は寄贈元の事情に依存しているため難しい面がある。	市販の郷土資料の情報収集に努め積極的な購入を図る。	3.0	某寄贈者から館内での扱い方について不満があると話があった。具体的には全て把握しなかったが、状況の確認と改善が必要かもしれない。
	5	市民ニーズに応じて、健康・職業・経済に関する図書や文学(小説)、大人向け紙芝居など一般向け図書を購入	年間購入数	5,180 点	4,775 点	4,671 点	97.82%	5	幅広いジャンルで購入し、受入れができた。	資料の価格と購入目標のバランスをみながら選定する。		利用者層の特色を考慮、市民の学びを支援する資料の収集、蔵書の構成をお願いしたい。 大人向け紙芝居良いと思います。更なる充実を願います。
	6	各種調査研究のための参考図書を購入	年間購入数	263 点	94 点	165 点	175.53%	5	毎月、毎年発行されている資料は、購入により受入れができた。	継続して実施する。		調査研究の援助及びレファレンスサービスの機能を十分果たしていくための広い資料の収集を望みます。 各種災害に関する専門書をもっと増やしてほしい。
	7	視力の弱い方や高齢者の読書推進のための大活字本を購入	年間購入数	101 点	110 点	92 点	83.64%	4	出版自体が少ないため目標値には若干届かなかったが、出版されているものは全て購入できている。	継続して実施する。	5.0	弱視・高齢者への拡大読書機の充実及び視覚障害の方への読書補助具(リーディングトラッカー)を検討していただければと思う。 出版されているものは全て購入できているのであれば問題ないと思われる。
	8	企業スポンサーによる雑誌寄贈の受入れ	年間寄贈雑誌種数	27 種	27 種	25 種	92.59%	4	雑誌の休刊により、年度途中で雑誌種数は減ってしまったが、昨年度受け入れていた企業から継続して寄贈雑誌を受け入れることができた。	寄贈雑誌の中で休刊となった雑誌が出てきた場合、代替の雑誌を入れていただけるよう努力したい。また、現在スポンサーとなっていない企業にも働きかけていきたい。		
	9	在住外国人の生活支援のための外国語資料の収集	総蔵書数	1,793 点	1,800 点	1,795 点	99.72%	5	概ね順調に購入及び寄贈による受入れができた。	継続して実施する。		

1 社会教育環境の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	1 電子図書館利用者登録数	電子図書館新規利用登録者数	- 人	1,400 人	1377 人	98.36%	5	令和3年6月の開始から、概ね目標人数を達成することができた。1,300人(2/20現在)	電子書籍を増加するとともに、利用登録者数も増加するよう、PRに努めたい。		電子図書館助かります。いつでも見られるので、更なる増加を望みます。
	2 人事異動等によって司書資格職員数を増やす	司書職員数	35 人	35 人	38 人	108.57%	5	人事異動により司書資格職員が1名増えて、その後1名司書資格を取得のため講義を受ける予定であったが、新型コロナウイルス拡大防止のため中止となり合計11名となった。 (本館) 西武・金子・藤沢分館は、令和3年4月1日から指定管理者(図書館流通センター)が変わり人員構成が変わった。 司書率58% 11名/19名 (西武分館) 司書率67% 6名/9名 (金子分館) 司書率59% 10名/17名 (藤沢分館)	継続して実施する。		経験の蓄積を生かせる仕組みづくりの推進を期待します。
	3 レファレンスサービス向上のため、県、地区等の研修会に参加	参加回数	1 回	1 回	0 回	0.00%	4	県の全体研修がまん延防止措置により急遽中止となって参加できなかったが、事前の課題研修等によりレファレンスに関する知識を得ることができた。	図書館協力レファレンス掲示版やパスファインダーなどを用いて県内の他館と協力し、レファレンスサービスの質的向上に努める。		参加の機会を拡充するなど一人ひとりの職員が最大の効果を生み出すことのできる人的財産としていくことが重要であると考えている。
	4 高齢者、障害者の読書推進のため、録音資料を作成	録音資料作成点数	3 点	3 点	6 点	200.00%	5	利用者と電話でのコミュニケーションを重ね、また、朗読ボランティアの協力を得て、全国の図書館等に所蔵の無い録音図書(デージー図書)を作成、提供することができた。	今後も利用者の方たちとコミュニケーションを重ね、需要にあったものを作成・提供できるように努める。		

1 社会教育環境の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	5 ボランティアの活動の場である「おはなし会」を全館で開催	おはなし会回数	70 回	350 回	89 回	25.43%	-	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施できた回数は少なかったが、おはなし会を開くときには感染症対策を行い、安心して参加できるよう工夫した。常連の子どもの他、新規の参加もあり、「次のおはなし会はいつあるの」と聞いてくれる子どももいた。多くの子どもたちがおはなし会を楽しんでくれた。 (本館)</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため10月中旬～1月中旬以外は開催中止とした。その間ボランティア団体と連携し代替企画(プレゼント、お楽しみ袋、特別掲示、フォトブース設置、少人数での分散型サービスの模索、SNS利用検討など)を行った。 (西武分館)</p> <p>おはなし会は、4月に行ったあと新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催せず11月からの再開となったが1月20日以降も開催できなかった。開催中は、子育て支援サークル、高齢者向けサークルへの読み聞かせ、地域包括支援センター主催事業に積極的に実施し可能な限り、本や紙芝居等紹介することができた。 (金子分館)</p> <p>おはなし会は10月からの再開となった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公民館の部屋を借りての開催となった。部屋の都合で今までと同じ回数は実施できず、告知やコロナ対策などの懸念事項はあったが大勢の人が参加してくれた。新たな人の参加もあった。 (藤沢分館)</p>	<p>図書館運営を充実させるため読み聞かせボランティア団体等の連携・運営の支援の充実、それに伴う、子どもの読書活動の推進。</p> <p>コロナ対策を行いつつこれからもおたのしみ会おはなし会がたくさん行えるといいなと思います。</p> <p>子供の参加が年々少なくなってきている。おはなし会を実施していることをもっとアピールすると良い。例えばおはなし会を実施する日にち(月の予定日)を図書館入口に掲示したり、おはなし会の旗を入口にもっと多く(例えば5本)立てるとか。今は1本の旗が立てられているが長年の風雨にさらされ、色があせてきている。</p> <p>おはなし会は開催中止が多く通常の活動が出来なかったが、図書館のホームページから職員やよみきかせグループの幼児向け絵本やパネルシアターなどの動画発信も活動方法になったのではないかな。</p>		
	6 利用促進のため「おたのしみ会」を開催	おたのしみ会回数	- 【8】 回	6 回	0 回	0.00%	-	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。</p>	<p>継続して実施する。</p>		
	7 研修会(ボランティア研修会)の実施	研修会開催回数	- 【0】 回	1 回	0 回	0.00%	-	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。</p>	<p>予算確保にも努める。</p>	<p>よみきかせボランティアの確保のためにも講習会が行なわれるといいと思います。</p> <p>少人数の参加で研修を実施してほしい。外部講師でなくても図書館員、ベテラン・ボランティアの方に依頼するのも良いと思います。</p>	

1 社会教育環境の整備												
重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)		
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見	
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	8	子どもたちを対象とした「プチ1日図書館員」を実施	参加者数	- 【92】人	96人	0人	0.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。 (全館)	継続して実施する。		
	9	子ども読書推進のため「読書ラリー」を実施	修了者数	203人	300人	765人	255.00%	5	全館で工夫を凝らした企画を考え、児童たちが喜ぶ景品(とんちゃんカード)を用意し、実施することで、たくさんの児童に参加してもらうことができた。 (全館) のべ173名の修了者。特設展示も含め好評だった。 (西武分館) カウンター前に特設コーナーを設置し、積極的に声かけを行った。景品で配っていたカードの効果もあり、何度も取り組んでくれている児童が多かった。 (金子分館) カウンター前に案内を張り出し、参加の誘いかけを積極的に行なった。景品のカードも配布したので、友達へも口コミで伝わったようだ。 (藤沢分館)	継続して実施する。		良好でした。
	10	利用促進のため文学講演会を開催	参加者数	- 【-】人	100人	0人	0.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。	予算の範囲内での実施に努める。		

1 社会教育環境の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	11 利用促進のため分館3館で自主事業を開催	実施事業数	31 事業	40 事業	40 事業	100.00%	5	<p>指定管理の提案事業の2本柱「電子図書館導入」「図書館を使った調べる学習コンクール」の市内事務局として目標以上の実績を残した。また、コロナ禍向け事業として「読書の木」を発案し市内4館すべてで多くの利用者に参加していただけた。感染症予防策による開催延期事業もあったが「歴史講座 渋沢栄一」はタイムリーな内容で参加者の方々に大好評であった。児童向け事業「おたのしみ会」はすべて中止になったが「おたのしみ袋」「フォトブース」設置など分散型代替事業に切替え実施した。 (西武分館)</p> <p>自主事業の実施回数については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止を余儀なくされたが、「五節句飾りとお正月の迎え方」等、実施した講座では、感染防止対策をとりながら図書館利用に供することができた。また、代替事業として「クリスマスおたのしみ袋」を用意し集客しない方法をとり貸出につなげた。 (金子分館)</p> <p>おたのしみ会や各種講座等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止や延期となったが、映画会、試験前臨時学習室に加えてハロウィンや福袋等の代替事業が実施できたので、実施回数としてはやや減少という程度を維持することができた。 (藤沢分館)</p>	継続して実施する。	<p>指定管理者の強みを生かした各種取組みを推進するとともに、管理者が持つノウハウやネットワークの活用を。</p> <p>調べる学習コンクール、ブックツリー等、大変良い企画で多くの参加者があり、その成果も大きかったと思います。是非、続けて欲しいし新たな企画も期待しています。</p> <p>指定管理者制になってから職員が丁寧になった。 館内から出入りする都度あいさつを呼び掛けてくれるがその都度返礼するのも疲れる。</p>	
	12 本館、西武分館、藤沢分館の夜間(17時～20時)入館者数平均	夜間入館者数	86 人	400 人	247 人	61.75%	-	<p>緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、部分開館及び開館時間短縮となった期間があったが、令和3年4月～7月と10月～現在まで夜間開館を実施した。 (全館)</p>	継続して実施する。	夜間外出自粛令が出ている現状では減少もやむを得ない。	
	13 本館閲覧席夜間開放事業(20:00～21:30)による利用者数平均	利用席数	10 席	15 席	10 席	66.67%	-	<p>緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、部分開館及び開館時間短縮となった期間があったが、令和3年4月～7月と10月～現在まで夜間開館を実施した。</p>	継続して実施する。		

1 社会教育環境の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	14 入館者数の増	年間入館者数	341,039 人	650,000 人	485,364 人	74.67%	-	緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、部分閉館となった期間があったため入館者数の減少があった。 (全館) まん延防止等重点措置や緊急事態措置により、外出を控えるような動きがあったため大幅な利用者数増加までは至らなかった。 (西武分館・金子分館) 昨年度と同じく、新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、来館者数は回復しており、昨年比30%以上(R3約86,000人、R4約112,000人)の増加となっている。 (藤沢分館)	継続して実施する。		生涯学習拠点としての図書館の充実が市民にとって重要である。これまでのような施設や蔵書量の増強もさることながら今後は図書館サービスの質的な面での強化に目配りすることも必要かと思えます。
	15 視聴覚ライブラリーを活用し映画会を開催	年間上映回数	【21】回	24 回	0 回	0.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。 (西武分館)	継続して実施する。		
	16 図書館ホームページのメンテナンスを実施	メンテナンス実施回数	12 回	12 回	12 回	100.00%	5	実施が遅れることはあったが、毎月1回システム担当による各ページのチェックを行い、情報の刷新を図った。	必要に応じて、チェック項目の更新を図る。		
	17 パスワード登録者数	新規パスワード登録者数	2,265 人	3,000 人	3,229 人	107.63%	4	目標値には達しなかったが、電子図書館サービス開始や新型コロナウイルス感染症防止のための非来館型サービスの拡大に伴い、増加傾向となった。	パスワードを登録するメリットとともに、図書館ホームページや館内PACから手軽に登録できることをPRしていく。		
	18 「広報いるま」の毎月1日号に図書館関連記事を掲載	年間掲載月数	10 回	12 回	12 回	100.00%	5	計画通りに記事を掲載することができた。最後の号についても記事の掲載が決まっている。	継続して実施する。		
	19 「広報いるま」に図書館関連の特集記事を年1回以上掲載	年間掲載回数	1 回	1 回	1 回	100.00%	5	特集記事で、電子図書館について紹介ができた。	今後も担当以外にもアイデアを聞きながら特集記事の内容を決めたい。		
	20 図書館だよりの発行	年間発行回数	4 回	4 回	4 回	100.00%	5	目標回数の4回発行できた。電子図書館やブックツリーなど、図書館で行っている事業を詳しく載せることができた。	今後も、図書館の情報や魅力を伝えられよう、記事の内容を充実させていきたい。		ホームページの運営など、様々な媒体を活用して利用促進を考えていただければと思います。 できましたら年5回位発行してほしい。 図書館だよりは載せる情報が多いが読みやすくわかりやすい紙面作りをしていると思って楽しみです。

1 社会教育環境の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)		
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見	
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	21	金子分館だよりの発行	年間発行回数	12 回	12 回	12 回	100.00%	5	金子分館だよりは、季節に合わせたテーマの本や新着本、また特集展示等を紹介、毎月発行した。(金子分館)	継続して実施する。		
	22	コミュニティFM放送に出演	年間出演回数	52 回	50 回	53 回	106.00%	5	計画通りの出演ができた。(全館)	継続して実施する。		
	23	CATVでの図書館情報と資料を紹介	年間出演回数	13 回	12 回	5 回	41.67%	5	今年度は 計画通り5回の出演となっており、図書館の事業や臨時休館についてなどの広報ができた。(本館) 開催した事業もあったが直前まで感染症蔓延状況を見ての開催の為、取材依頼は見送った。(西武分館) 講座・公演等の中止や延期が相次ぎ、取材、出演がなかった。(金子分館) コロナ感染防止対策のため、あまりPRせず、取材、出演がなかった。(藤沢分館)	今後も出演回数の確保に努めたい。(本館) 入間CATVに取り上げていただける回数を増やせるよう、PRなどを工夫する。(西武・金子・藤沢分館)		
	24	指定管理者の現地調査(モニタリング)を実施	実施回数	2 回	2 回	2 回	100.00%	5	予定通り実施できた。	継続して実施する。		
	25	指定管理者の人件費や労働条件等の確認	実施回数	1 回	3 回	2 回	66.67%	3	1回目は、緊急事態宣言が発令されて、実施することができなかった。3回目はこれから実施予定。	継続して実施する。		
	26	図書館運営の自己評価及び図書館協議会による外部評価を公表	評価と公表の実施	1 回	1 回	1 回	100.00%	5	予定通り実施できた。	継続して実施する。		

2 家庭・地域の教育力の向上

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
2-1 家庭・地域の教育力の向上	1 図書館見学(小学校3年生)を市内全校で実施	参加校数	- 校 【15】	16 校	0 校	0.00%	5	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施ができなかった。(全館) そのかわり、図書館がどういうところなのか知ってもらうためのDVDを作成した。市内全学校に配布し、児童に見てもらおうようにお願いした。(本館)	図書館を実際に見学することによって、より図書館に親しみをもってもらい、利用促進につなげていけるよう今後も努めていく。ただし、図書館見学の実施は、学校の意向にもよる。		子どもの成長過程に応じた読書機会を創出するとともに、図書館の利用促進を図る事業です。 図書館を知り身近かに感じてもらえる為にDVDを作成し学校に配布したことはコロナ禍でなくてもたいへん評価できると思います。
	2 図書館利用教室(小学校2年生)を市内全校で実施	参加校数	- 校 【16】	16 校	0 校	0.00%	5	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施ができなかった。(全館) そのかわり、図書館がどういうところなのか知ってもらうためのDVDを作成した。市内全学校に配布し、児童に見てもらおうようにお願いした。(本館)	利用教室を通じて、図書館に興味をもってもらえるよう今後も努めていく。ただし、図書館利用教室の実施は、学校の意向にもよる。		
	3 学校図書館ボランティア育成のための研修会を開催	参加者数	- 人 【63】	50 人	0 人	0.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。(本館)	中学校の学校図書館ボランティアは参加が少ないので、今後も呼びかけに努める。		児童・生徒にとって一番身近な図書館である学校図書館への支援の検討を。 少人数の参加で研修を実施してほしい。外部講師でなくても図書館員、ベテラン・ボランティアの方に依頼するのも良いと思います。
	4 移動図書館車の学校への定期的な巡回を実施	巡回学校数	8 校	8 校	8 校	100.00%	5	まん延防止等重点措置に伴い運休もあったが、概ね学校巡回に当たっては、通常どおり配車できた。	各学校での移動図書館車の配車時間が合わない学校もあるが、毎年、配車時間を一部調整しながら運行している。		移動図書館車を待っている子供達の為に感染防止対策をしながらの巡回サービスができてよかったと思います。
	5 配本サービスを実施	点数	24,692 点	30,000 点	26,797 点	89.32%	5	目標の設定が高すぎた面もあるが、目標に大きく届かなかった。	作業人員が厳しい状況であるが、分館の協力を得ながらサービスレベルの維持に努める。		
	6 ブックスタート事業実施に向けて庁内連携会議を開催	会議開催実績	- 回 【0】	1 回	0 回	0.00%	-	予算が確保できず、具体的な担当課や会議の予定も立っていないため。	引き続き、予算確保に努める。		
	7 ブックスタート関連事業を実施	年間実施回数	- 回 【10】	12 回	0 回	0.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。(全館)	目標回数は12回だが、これはBCGの接種回数である。 この機会を利用して行っているため、内容的には、沢山の赤ちゃんと保護者に話したいが、これ以上増やすことは不可能であるため、現状を維持していく。 また、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策の関係で中止になったが、今後も状況を鑑みて適切に実施できるよう努める。		

2 家庭・地域の教育力の向上

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
2-1 家庭・地域の教育力の向上	8 庁内関係課との連携事業を実施	事業実施数	- 事業 【8】	8 事業	6 事業	75.00%	5	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できない事業もあったが、「平和記念資料展」「認知症ブックフェア」「児童虐待防止関連展示」を共催することができた。また、新たに「茶の都出前講座(読み聞かせ)」「埼玉県150周年記念に係る図書展示」(埼玉県との連携)を実施することができた。	継続して実施する。		
	9 「おとなのための朗読会」を開催(西武分館 共催:小函の会)	年間実施回数	- 回 【1】	1 回	0 回	0.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。(西武分館)	継続して実施する。		一般成人の教養向上・生涯学習につながる事業です。 高齢者は視力の衰えから読書が苦手になりやすいので朗読が楽しめる様実施される時が来るといいですね。
	10 「古典朗読会」を開催(藤沢分館 共催:古典の会)	年間実施回数	- 回 【11】	10 回	2 回	20.00%	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回実施となった。(藤沢分館)	継続して実施する。		
	11 「公民館との共催事業」を開催	実施事業数	6 事業	6 事業	8 事業	133.33%	5	公民館との共催で映画会を2回行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催ができなかった。(金子分館) 公民館との共催事業はやや減少したが、子ども向け映画会3回、試験前臨時学習室3回、計6回実施することができた。(藤沢分館)	継続して実施する。		
12 調べる学習コンクールをとおして、図書館の利用促進を図る	参加者数	- 人	150 人	204 人	136.00%	4	分館指定管理者である図書館流通センターの提案事業。初年度であることから対象者を広げず、小学生に絞って実施した。 当初想定したよりも大勢の参加者に応募頂き、参加者及び保護者からも好評を博した。次年度以後も、個人情報保護に十分配慮し、参加者への指導ノウハウを確立して、継続して実施していきたい。		5.0	民間の活力とノウハウを採り入れ、地域の課題に向き合い顧客のニーズを読み取り図書館運営を行っている。 好評であり、結果として作品集まで出ているので、素晴らしいです。 低学年向けの「ミニ調べる学習作品」の募集のチラシはカラーで関心もてる紙面でよい。図書館職員のさらなる指導力を期待して子供の学習意欲につなげてください。 協議会でも申し上げましたが、ZOOMやyou tubeなどで、説明を聞ける、その他冊子などがあれば更に参加者も増えるのではないかと思います。	

3 図書館施設の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
3-1 図書館網の整備	1 図書館システムの安定的に運用(事故回数をゼロとする)	システムダウン回数	0 回	0 回	0 回	100%	5	利用者に影響が及ぶシステムダウンは発生していない。	今後とも適切な運用を心掛けるとともに、不具合発生時に迅速な対応が取れるよう、情報共有を図る。		
	2 ダイア5市との相互利用促進	相互利用者数	22,324 人	35,000 人	28,795 人	82.27%	4	前年度よりは増加したが、目標には届かなかった。	相互利用についてのPRを図る。		市民の行動範囲や生活圏に沿った利便性の向上にともなう他市との連携のより充実を。 視聴覚図書(DVD、ビデオテープ等)をもっと増やせば相互利用者数も増えると思う。(入間市は本館にしか無いし、数も少ない。)
	3 青梅市との相互利用促進	相互利用者数	52 人	50 人	104 人	208.00%	5	前年度からほぼ倍増した。	継続して実施する。		
	4 西部地域まちづくり協議会(図書館部会)への出席	年間会議出席回数	3 回	3 回	2 回	66.67%	4	1回目は会議が実施できたが、緊急事態宣言及びまん防措置に伴い、残りの1回は、書面会議となった。	継続して実施する。		

3 図書館施設の整備

重点施策	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	令和2年度 事業実績 【令和元年度実績】	令和3年度 事業目標 (数値目標)	令和3年度 事業実績	達成率	自己評価			協議会委員評価(外部評価)	
							事業評価 点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向性)	事業評価 点数	事業評価の主な理由及び意見
3-2 図書館施設の計画的な整備	1 本館の館内設備の充実を図る	実施件数	2 件	1 件	2 件	200.00%	5	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、カウンターに透明アクリルパーテーションの設置した。	引き続き、館内設備の更新に努める。		項目外の意見ですが、本館の地下駐車場は暗く不安を感じる。防犯の為に明るくできないか。
	2 分館の館内設備の充実を図る	実施件数	9 件	3 件	16 件	533.33%	5	<p>空調設備の無い2階ロビーに大型扇風機を設置。可動式のスポットクーラーを導入。館内5カ所に温度計を設置し毎日3回提示測定を実施、市民に快適に利用していただけるよう室内温度管理をしている。カウンターにコミュニケーションボードを設置した。前年度から持ち越された受水槽FMバルブ交換工事、前年度から故障していた窓鍵交換工事、消防点検や建築設備点検で指摘のあった修繕、近隣住民の安全の為、雑草雑木除去、照明設備一部LED化工事、職員用出入口付近の夜間防犯のため人感センサー付LED照明設置など報告・発見から短期間で実行した。 (西武分館)</p> <p>書籍除菌機の設置。照明設備一部LED化工事(事務室、作業室)。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、閲覧席の透明アクリルパーテーションの設置、フロア内にサーキュレーターを設置、カウンター内に扇風機の設置などを行った。 (金子分館)</p> <p>各書架の見出しをリニューアル。コロナウイルス対策として、本館より配布されたアクリル版パネルを設置。カウンター内及び事務所に換気用サーキュレーターを設置。館内の温度調整のため、温度計を設置。火災報知器と連動している時計が雷のため故障し、暫く修理できないとのことだったので、利用者用の時計を2カ所設置。個人情報を利用者から見えることを防ぐためのPC画面用防御シートを設置。 (藤沢分館)</p>	引き続き、館内設備の更新に努める。		<p>安全・安心に利用できる施設の維持管理に努めていただき、誰もが快適に利用できる環境づくりに取り組んで下さい。</p> <p>宮寺配本所へのいごちの良い場所作りとしての整備にもご尽力をお願い致します。</p> <p>公民館と併設されている図書館利用者は、トイレや水道(水飲み)、時計等は共用しているので、故障した場合はすみやかに修理を申し入れるなどお願いしたい。(地区センター構想に伴う改修予定もあると思うが、すみやかにお願いしたい。)</p>